高血圧をお持ちの皆様へ

― 一人ひとりの血圧と向き合い、より良い血圧コントロールを目指します ―

高血圧は、脳卒中や心筋梗塞、心不全、腎臓病など、さまざまな循環器疾患の発症や進展に関わる重要な疾患です。

一方で、降圧薬を服用していても血圧が十分に下がらない方や、複数の薬剤を使用しても血圧のコントロールが難しい方も少なくありません。

当院では、このような高血圧患者さんに対して、**高血圧専門医が診療・治療を行っています。**

血圧の値だけを見るのではなく、生活習慣、服薬状況、腎機能、心血管病の有無などを総合的に評価し、患者さんそれぞれに適した治療方針をご提案します。

・健診などで血圧が高いと言われた方
・血圧の薬を飲んでいるが十分に下がらない方
・複数の降圧薬を使用している方
・家庭血圧と診察室血圧に差がある方
・高血圧の原因について詳しく調べたい方

など、高血圧でお困りのかたは是非ご相談ください。

薬だけでは血圧が下がらない方へ

高血圧の治療では、複数の降圧薬を組み合わせても、十分な血圧コントロールが得られないことがあります。

このような場合には、まず血圧測定が適切に行われているか、薬を指示どおり服用できてい

るか、生活習慣に改善できる点がないか、また生活習慣が以外が原因となる「二次性高血圧」が隠れていないかなどを確認することが重要です。

そのうえで薬物治療を調整しても血圧のコントロールが難しい場合には、**新たな治療選択肢である腎デナベージョンが検討されます。**

薬ではない高血圧治療「腎デナベーション（RDN)」

当院では、薬物療法だけでは血圧のコントロールが難しい患者さんに対する新しい治療選択肢として、**腎デナベーション（Renal Denervation：RDN）の導入を予定しています。**

腎デナベージョンは、カテーテル（医療用の管）を用いて腎臓を栄養する血管（腎動脈）の周囲に存在する交感神経に介入し、血圧調節に関わる過剰な交感神経活動を抑制する治療です。

従来の「薬を追加する」という治療とは異なるアプローチであり、今後の高血圧診療における新たな治療選択肢となっております。

当院では腎デナベーションの導入に向けて準備を進めており、適応となる患者さんについては、専門的な評価を行ったうえで治療の適応を検討していく予定です。

特に、**3 種類以上の降圧薬を使用しているにもかかわらず血圧が十分にコントロールできない高血圧（＝治療抵抗性高血圧）では、腎デナベーションが治療選択肢の一つとなる可能性があります。**

高血圧でお困りの方はご相談ください

高血圧は、自覚症状がないまま進行することも多い疾患です。

「薬を飲んでいるのに血圧が高い」

「薬の種類が増えてきた」
「なかなか目標血圧まで下がらない」

といった場合には、現在の治療を一度見直すことが重要です。

高血圧についてお悩みの方、現在の治療で十分な効果が得られていない方は、ぜひ当院へご相談ください。

かかりつけ医の先生方へ

高血圧でお困りの患者さんをご相談ください

高血圧は日常診療で頻繁に遭遇する疾患ですが、複数の降圧薬を使用しても血圧が十分に下がらない患者さんや、治療方針の調整に難渋する患者さんも少なくありません。

当院では高血圧専門医が専門的な評価と治療を行っています。

「薬を追加しても血圧が下がらない」「降圧薬が増えてきた」「二次性高血圧を疑っている」など、血圧管理についてお困りの患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひ当院へご紹介ください。腎デナベーションを含め、患者さん一人ひとりに適した治療方針を検討いたします。